

旬刊

福  
利  
厚  
生

No.2318

ISSN1343-568X

特集1

アウトソーサー各社にみる  
メンタルヘルスケアの現在

特集2

民間企業(44社)本誌調べ  
法定超のWLB支援制度

特別寄稿

福利厚生表彰・認証制度(ハタラクエール)  
2021年度応募企業の実像

2021  
April

4

下旬号

連載 健康経営推進企業の先進事例(25)  
第一工業製薬株式会社

連載 コロナ禍後の福利厚生の未来を考える(13)  
With コロナ時代の福利厚生…高齢者への支援

## 特集1

アウトソーサー各社にみる <b>メンタルヘルスケアの現在</b> .....	10
SOMPOヘルスサポート株式会社..... ～産業保健メンタルヘルスコーディネーターを核に企業現場をサポート～	11
株式会社メンタルヘルステクノロジーズ..... ～高品質な産業保健&クラウドサービスによるメンタルケアを提供～	14
ピースマインド株式会社..... ～「はたらくをよくする <sup>®</sup> 」多様なサービスを提供～	17
株式会社アドバンテッジ リスク マネジメント..... ～「企業に未来基準の元気を！」創出する個人と組織の健康経営支援～	20

## 特集2

民間企業（44社） 本誌調べ 2021年版 <b>法定超のWLB支援制度</b> .....	28
— WLB専門部署34%，在宅勤務・テレワーク75%，定時退社64% —	
育児支援分野.....	29
介護支援分野.....	31
WLB実現・長時間労働削減・柔軟な働き方.....	32
別表 各社別の法定超の両立支援制度，WLB実現のための施策.....	33

## 特別寄稿

福利厚生表彰・認証制度（ハタラクエール） <b>2021年度応募企業の実像</b> 西久保 浩二.....	4
--	---

## 連載 第25回

健康経営推進企業の先進事例..... 第一工業製薬株式会社 ～具体的な数値目標を掲げて施策を推進～	25
---	----

## 緊急連載 第13回

コロナ禍後の福利厚生の未来を考える <b>With コロナ時代の福利厚生…高齢者への支援</b> .....	西久保浩二 63
---	-------------

# 株式会社メンタルヘルステクノロジーズ

～高品質な産業保健&クラウドサービスによるメンタルケアを提供～

## ■産業医顧問サービスを軸にメンタル支援

株式会社メンタルヘルステクノロジーズは、2011年設立の比較的新しい事業者。メンタルヘルスケアのクラウドサービス「ELPIS」シリーズ、子会社である株式会社Avenirにて推進する「産業医クラウド（産業医顧問サービス）」を軸に、「健康経営」の基盤のひとつである「社員の心の健康」を保持するための標準的な施策を提供する会社として存在感を増している。

同社では、「健康経営」を「永続的な増収増益を狙うための組織マネジメントのひとつ」と定義する。その最も重要な基盤が、「社員が心身ともに健康であり、正常稼働すること」が必須であり、実現のための関連するサービスを提供するとしている。この課題解決を通じて「イキイキ働く環境」をつくり続け、「幸せをリデザインする」ことをミッションに掲げている（図表1）

## ■「社会と医療の通訳者」としての事業を展開

国内の精神疾患の患者数は450万人規模へと増加を続けているが、同社代表取締役の刀禰真之介さんは、これを食い止めたいと語る。

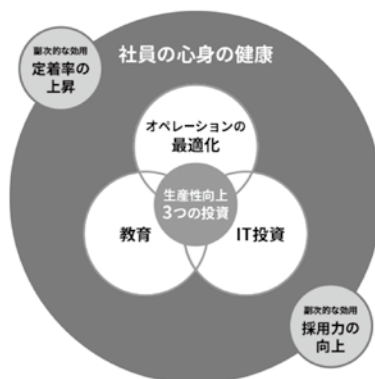
企業組織に潜在するメンタルケアの社会課題は、精神科医だけでは解消し得ない。産業医および産業保健に関わる人々が、精神科医と協働で解決する必要がある分野なのだ。しかし、この課題へのソリューションは、なかなか革新が進んでこなかった現実もある。同社は、そこにアプローチしている。

特に同社は、公職にあたる医師から現場で奮闘している医師まで幅広く関与しており、特に「健康・予防」について正確かつ迅速に情報をつかむネットワークを持つ。そして、それを解釈し、デジタルを活用しながら分かりやすく発信できる。それが、「社会と医療の通訳者」と

### 株式会社メンタルヘルステクノロジーズ 概要

本社所在地	東京都港区赤坂3-16-11 東海赤坂ビル4階
設立	2011年3月
事業内容	メンタルヘルスソリューションサービス、ITソリューションサービス、医師キャリア支援サービス（子会社）、産業保健サービス（子会社）
従業員	55名（グループ全体 21年1月現在現在）
実績	900社7,000事業所以上（20年12月末）
URL	<a href="https://mh-tec.co.jp/">https://mh-tec.co.jp/</a>

図表1 メンタルヘルステクノロジーズの考える健康経営



図表2 メンタルヘルステクノロジーズの独自の強み

<b>Strong Point1：ワンストップ</b> 産業医クラウド+クラウドサービスによるパッケージソリューション
<b>Strong Point2：産業医の質量</b> 自前で産業医を集める仕組み、産業医の質を担保する仕組み
<b>Strong Point3：カスタマーサクセス</b> 労務専門家、産業保健師を含むチームでお客様の産業保健活動を支援 定期的な訪問、産業医との相性確認、日時調整、報告書提出等

図表3 組織の本質的な課題解決を効率よくサポート



という同社のビジョンを支える独自性だ。

クラウドで「メンタルケア」を簡単気楽にできる環境をつくり、同時に医療職のノウハウを「わかりやすく」伝えることで圧倒的にスマートな「メンタルケア」を実現する、それが同社のサービスの基本姿勢であり強みでもある（図表2）。

### ■フェーズごとの対策を提供

組織の状況によって課題は異なる。組織規模が小さな段階では、労働安全衛生法などコンプライアンス遵守が主たる課題だが、組織が成長するにつれ、メンタルケアの仕組化に課題がシフトしていく。同社では、組織フェーズごとに組織構成員の健康管理やメンタルヘルスに対する本質的な課題を整理、それに対応するアプローチを最適化している。また各フェーズの本質的なニーズに対するソリューションを効果的・効率的に提供している。

同社独自のノウハウで、企業の組織フェーズごとに生じる「3つの不＝『不信』『不満』『不安』」を取り除く本質的なニーズに応じた対応を、低価格で提供する体制がある（図表3）。

### ■高品質なサービスをクラウドで

同社のサービスの基幹に当たるのが、子会社Avenirが提供する「産業医クラウド」「Avenir産業保健師」だ。1,500名（21年4月現在）を超える登録者の中から厳選した産業医を、全国規模で紹介。同様に、必要な教育を受けた産業保健師も紹介する。契約企業は、組織フェーズに応じて、ベーシックな法令遵守業務から複雑な個別のケース対応まで、必要な産業保健機能を果た

図表4 ソリューションの基幹となる産業医／保健師サービス

#### 産業医クラウド

産業医登録数 1,406 名のうち 306 名の厳選された産業医を（2020年12月末現在、通過率 21.7%）ご紹介。

メンタルヘルス対策を徹底支援	面接通過率 20%。 厳選された産業医をご紹介	契約前に産業医と面談可能。 契約後は、無料で産業医の変更が可能
----------------	----------------------------	------------------------------------

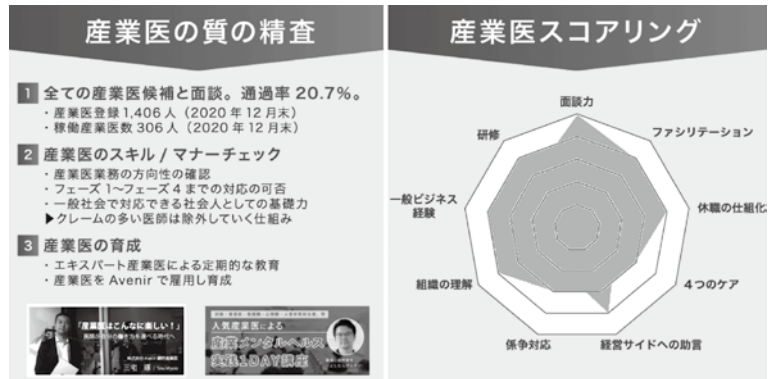
全国対応可能 導入実績 4,000 事業所以上（2020年12月末）

#### Avenir 産業保健師

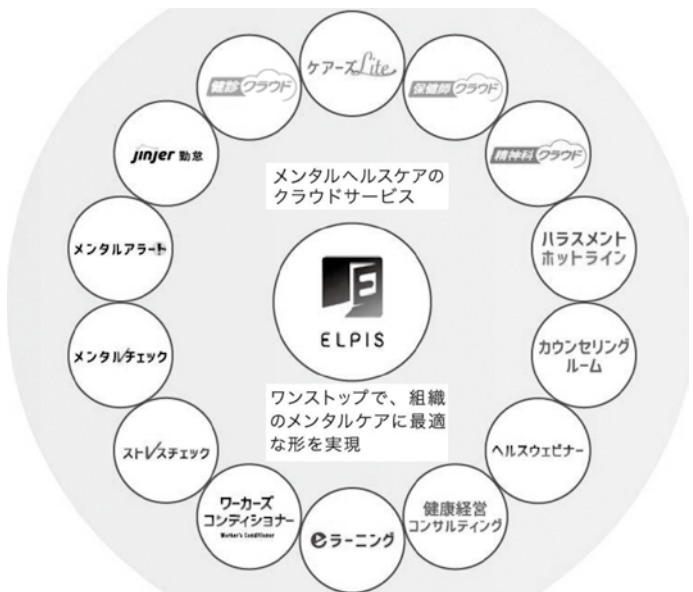
「予防医学」「メンタルヘルスマネジメント」「フィジカルマネジメント」「復職・休職サポート」などの研修を受けた産業保健師をご紹介。

教育された産業保健師	産業医よりも相談ハードルが低く、早期発見・早期治療に貢献	産業医・カスタマーサクセスと密な連携で隙間なく
------------	------------------------------	-------------------------

図表5 産業医の質を担保する仕組みを独自に保有



図表6 多彩なクラウドサービスでカウンセリングニーズに対応



せる。(図表4)。

メンタルケアの実効性は、産業保健体制の対応力、特に産業医の力量に大きく左右されることが少なくない。医師の資質や、臨床のみでなく企業活動全体を見据えた産業保健への深い理解などの見極めは非常に重要だ。

そこで同社では、産業医に求める要件を明確化し、専門チームによって精密な評価、厳選を行うと同時に、必要な教育・育成機会を提供しながら、高品質なソリューション提供が可能な産業医を確保できる体制を有し、契約企業とのマッチングにも十分配慮している(図表5)。

### ■クラウドによるオールインワンのサービス

同社のサービスのもうひとつの大きな特長が、クラウド活用による多彩な産業保健サービスの提供だ。ストレスチェックなどの組織アセスメントから、多様な面談・カウンセリングニーズへの対応、eラーニングやウェビナーによるヘルスケアリテラシー向上機会の提供、そして健康経営に関するコンサルティングまで、「ELPISシリーズ」としてワンストップで組織のメンタルケアに対応するクラウドサービスを提供している。

これらの支援は、従来アナログ提供されることが多かったが、デジタルマーケティング事業も行う同社の強みを活かして、従業員も企業担当者も様々なデバイスで気軽に活用できる支援を安価に展開している(図表6)。

例えば、同社のストレスチェックサービスは無償提供されており、「ELPISシリーズ」は、フルパッケージで従業員1人当たり年間2,000円で利用できる。

### ■現場ニーズに対応するソリューション

利便性の高い各種クラウドサービスだが、企業現場における切実なニーズに一步踏み込んだソリューションも提供している。

従業員がメンタルの課題や女性特有の悩みを相談する際に、相談先がすぐに見つからない場合もある。デリケートな問題を男性医師に話しにくいのも現実だ。同社の「精神科クラウド」では、産業医経験を有する精神科医への相談が気軽に実施

図表7 信頼できる精神科医とのWEB面談「精神科クラウド」

## 精神科クラウド 地域問わず、精神科兼産業医に相談

こんな時にオススメ!

- ・精神科医の先生に相談したいけど、信頼できる精神科医が近くに見つからない
- ・女性社員が多く、女医に面談を希望されている
- ・自社に選任済みの産業医はいるものの、拠点が遠く相談できない
- ・産業医の選任義務はないが、何かあった時のために産業医の先生に相談できる体制を整えたい

精神科医かつ産業医で活躍されている女性医師を中心にWEBで相談できます!


でき、女性医師への相談ニーズにも対応可能だ(図表7)。

また、採用時には見抜くことが難しい人材のメンタルリスク把握ニーズには、「ELPISメンタルチェック」で対応している(図表8)。

ストレス耐性やコミュニケーションスキルなどを測定し、2,000万人のデータベースに基づいて、メンタルリスクや離職リスクを評価する。

質の高い産業医療職の存在を軸に、多様なニーズに対応するコストパフォーマンスの高いクラウドサービス群を展開する同社は、企業の健康管理室機能全般を担当することが可能だ。産業保健の見識とDXの積極活用によって、新しいメンタルケアのかたちが生まれつつある。

図表8 離職リスクも5段階評価「ELPISメンタルチェック」



■ 特長

- ・心理学の元は交流分析。通称、エコグラムを採用。
- ・それぞれの「性格」に対し、産業医、精神科が、採用候補としての推奨度、採用後の活躍パターン、メンタルリスク、離職リスクについて、回答。
- ・他に類をみない累計2000万人以上の性格判断のデータベース(ディグラム・ラボDB)を採用。

ストレスチェックと違い、人事情報として活用可能なツールであり、メンタルヘルスに特化した唯一のサービスです。大手企業から、ストレス耐性の強い人材が必要なベンチャー企業まで幅広く採用されています。